

令和6年度

学校評価アンケート結果

鹿児島県立鹿児島高等特別支援学校

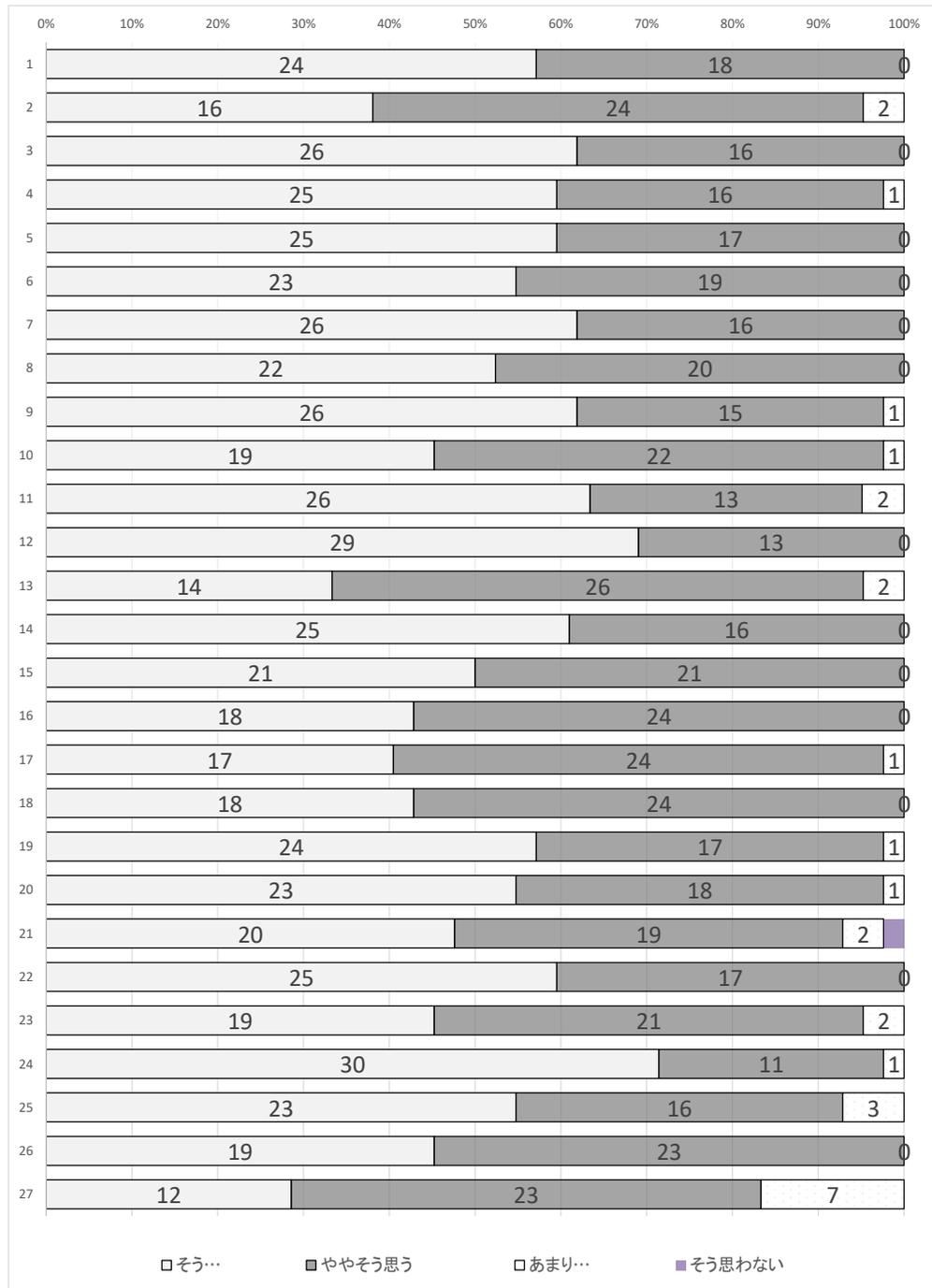
目 次

最終アンケート結果

職員結果	1
生徒結果	2
保護者結果	3
結果及び改善策	5

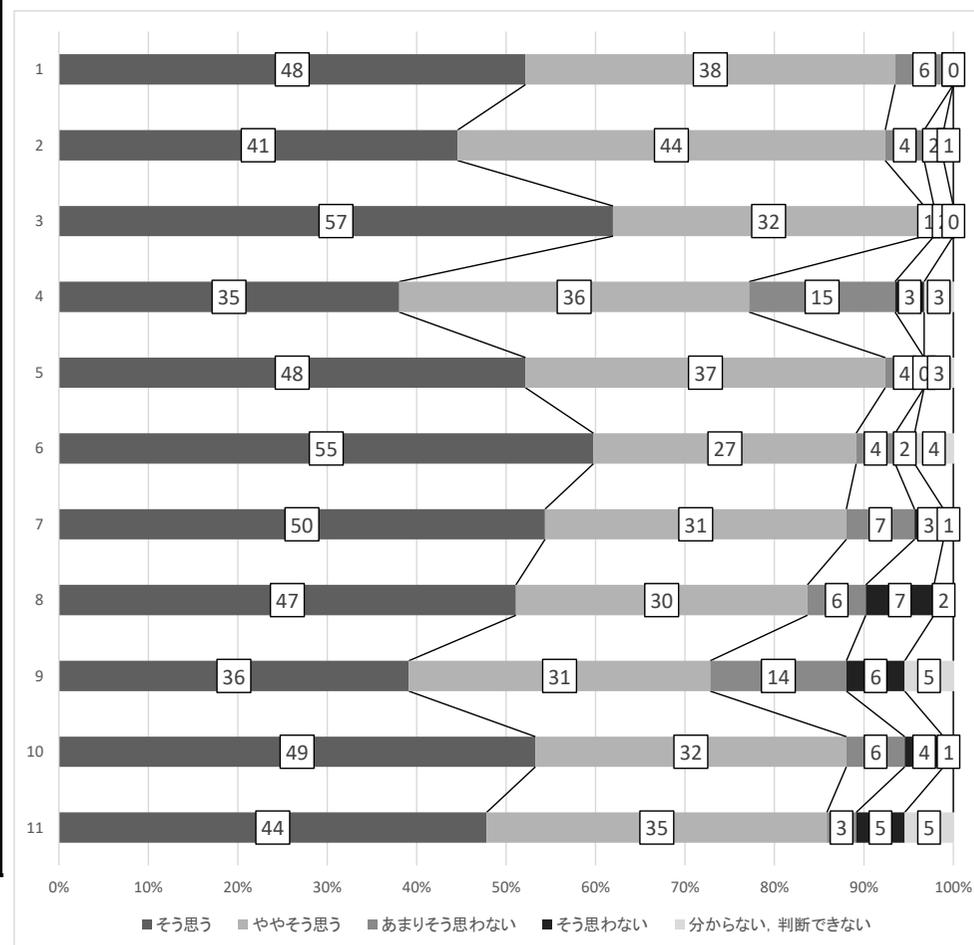
令和6年度学校評価 最終アンケート【職員】 ※回答数42(一部無回答の項目あり)

番号	質問事項	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	合計
1	学校は、生徒の実態と社会のニーズを考慮し、観点別目標の設定や評価を行い、育成すべき資質・能力の向上を図っているか。	24	18	0	0	42
2	学校は、授業ミーティング等を活用して、毎時間の授業における個々の目標を明確にするとともに、内容や手立てなどを複数の授業担当者間で検討したり、共有したりして、授業改善に努めているか。	16	24	2	0	42
3	学校は、デュアルシステムや事業所見学等を通して、様々な職業等を知り、自分の職業適性や将来設計について考える機会をつくり、自分の適性に合った進路選択、決定する力を育てているか。	26	16	0	0	42
4	学校は、学校生活や社会生活の基盤となる基本的な生活習慣を確立するとともに、規範意識の高揚を図っているか。	25	16	1	0	42
5	学校は、生徒一人一人の不安や悩みに向け、生徒の内面に対する共感的理解をもって教師と生徒との信頼関係を築くことができているか。	25	17	0	0	42
6	学校は、自他の個性を尊重し、お互いの身になって考え、相手のよさを見付けようとする生徒同士の関係づくりを進めているか。	23	19	0	0	42
7	学校は、職員間、家庭、関係機関等との連携を強化し、多様性のあるチームによる組織的・総合的な生徒指導を推進しているか。	26	16	0	0	42
8	学校は、生徒の考えや主体的活動が促される体験活動や交流及び共同学習を推進し、更なる向上心や積極的な態度を育てることができているか。	22	20	0	0	42
9	学校は、勤労観・職業観を育成する視点や卒業後の就労につながる指導内容や指導方法を、1年次から3年次に段階的に設定する教育課程の編成に取り組んでいるか。	26	15	1	0	42
10	学校は、チャレンジシートを活用し、現場実習前後の目標設定や反省を的確に行い、生徒自らが就労に関する課題解決を図ろうとする意欲や態度を育成することができているか。	19	22	1	0	42
11	学校は、保護者への進路に関する情報提供を計画的に行っているか。	26	13	2	0	41
12	学校は、基本的な感染症対策を徹底し、安心安全な学習環境の確保に努めているか。	29	13	0	0	42
13	学校は、年間指導計画の作成、見直しを通して、各教科等の指導における道徳の指導内容の明確化を図り、全教育活動を通じて道徳性を育成することができているか。	14	26	2	0	42
14	学校は、関係機関と連携し「学年」に応じた組織的・計画的な「空と性健康教育」を推進し、生命と自他を尊重する調和のとれた人間性を養うことができているか。	25	16	0	0	41
15	学校は、交通安全や防災に関する指導などを行い、情報を基に正しく判断し、安全のための行動に結び付けることができるよう取り組んでいるか。	21	21	0	0	42
16	学校は、生徒が運動と自己の適性等に応じた「する・みる・支える・知る」の多様な関わり方とを関連付けることができる指導の充実を図っているか。	18	24	0	0	42
17	学校は、生徒の実態を多面的・総合的に把握し、選定した項目を関連付けて指導内容や指導方法を設定できているか。	17	24	1	0	42
18	学校は、生徒に共通する課題について、学級ごとに集団で指導を行ったり、必要な生徒に個別指導の時間を設定したりして、個々の課題解決を図る自立活動の指導に取り組んでいるか。	18	24	0	0	42
19	学校は、地域社会の期待に応える作業学習の在り方を探るとともに、企業への知的障害者雇用の更なる理解・啓発を図ることができているか。	24	17	1	0	42
20	学校は、高等学校の特別支援教育推進のため巡回相談の充実や研修会の実施に努めているか。	23	18	1	0	42
21	学校は、学校HP、ブログを積極的に更新し、地域への最新の情報提供に努めているか。	20	19	2	1	42
22	学校は、生徒理解や指導力の向上を目指した研修を行っているか。(今年度予定:生徒指導部、進路指導部、自立活動部、支援部、人権教育、テーマ研修)	25	17	0	0	42
23	学校は、ICT機器の活用促進を図っているか。	19	21	2	0	42
24	学校は、不祥事根絶強化月間の取組など、内容や方法を工夫した服務規律の厳正確保に関する研修を行っているか。	30	11	1	0	42
25	職員自身があいさつや服装等に配慮し、相互に協力する職場になっているか。	23	16	3	0	42
26	学校は、校務分掌組織において、連絡調整を図りながら円滑に機能するよう努めているか。	19	23	0	0	42
27	学校は、業務改善を図ることができているか。(定時退校日の意識化など)	12	23	7	0	42



令和6年度 生徒最終アンケート集計（全学年）

番号	質問事項	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない、判断できない
1	学校では、将来必要となる「働く力」を引き出したり、高めたりする指導が行われていますか。	48	38	6	0	0
2	学校の授業は、生徒にとって分かりやすいように、様々な工夫がなされていますか。	41	44	4	2	1
3	学校では、あいさつや身だしなみ、清掃についての指導が徹底されていますか。	57	32	1	2	0
4	学校は、鹿児島東高校生や他の高等学校及び地域の方々との交流を行っていますか。	35	36	15	3	3
5	学校は、進路に関する情報の提供や説明を行っていますか。	48	37	4	0	3
6	学校の教室や作業場所などは、いつも整っていて、安全に過ごすことができますか。	55	27	4	2	4
7	学校では、命を大切に、他人を思いやる活動が行われていますか。	50	31	7	3	1
8	学校で、困ったことや悩みがあるとき、相談できる人がいますか。	47	30	6	7	2
9	学校で、困ったことや悩みがあるとき、利用しやすい場所がありますか。（保健室前相談スペース、地歴教室、東高4階学習室C、D）	36	31	14	6	5
10	学校の授業や作業学習では、自分のできることや課題が分かりますか。	49	32	6	4	1
11	学校では、あなたの課題を克服するための取り組みが行われていますか。	44	35	3	5	5

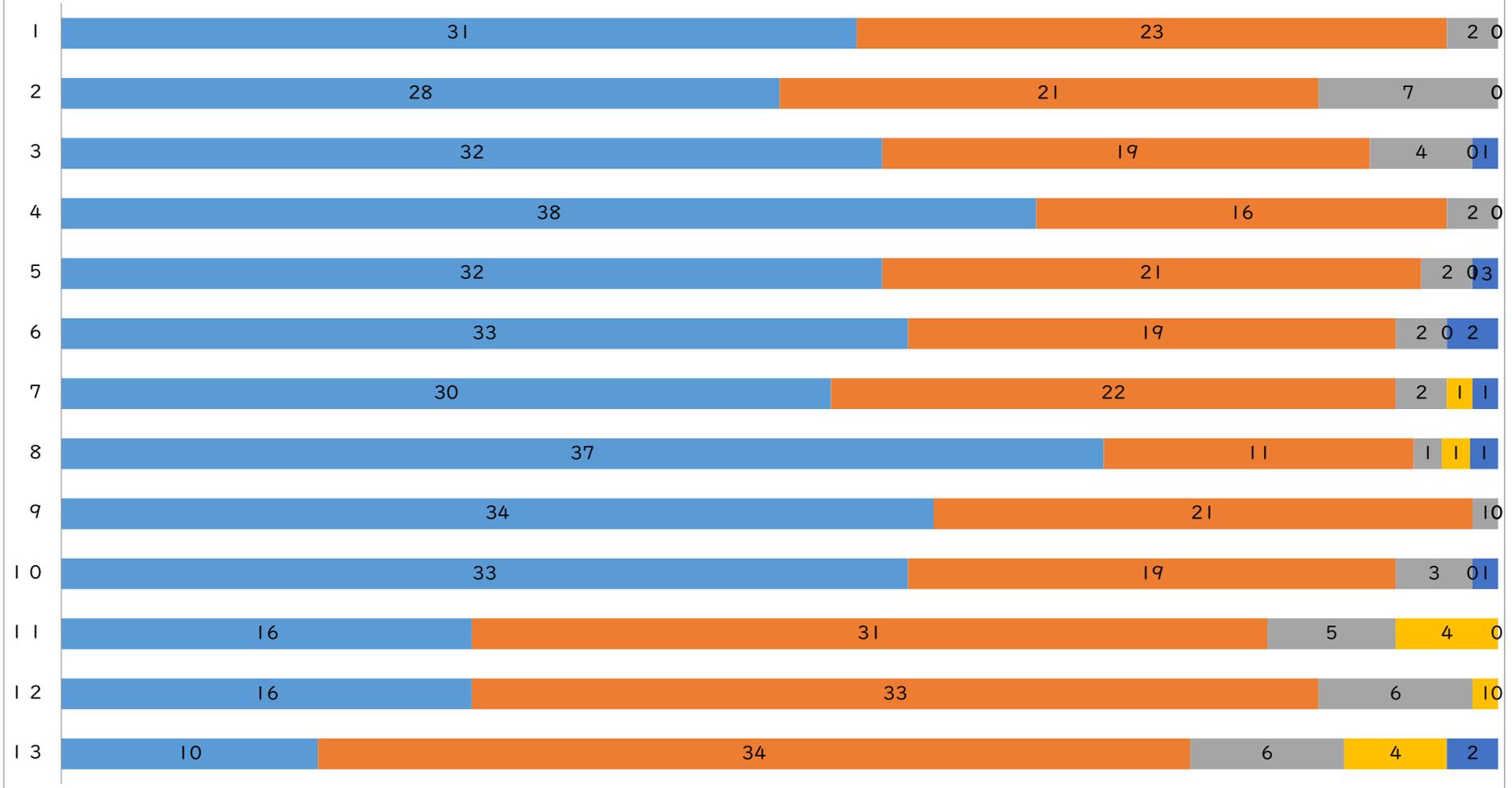


令和6年度 保護者最終アンケート集計（全学年）※回答数：56

番号	質問事項	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない、判断できない	未回答
1	学校は、生徒一人一人の社会自立に向けて学習指導や学校行事等を行い、生徒の力を十分に引き出していますか。	31	23	2	0	0	0
2	学校は生徒の実態や教育的ニーズを把握して、個に応じた指導を行っていますか。	28	21	7	0	0	0
3	学校は、観点別評価を行い、課題や目標がもてる評価を行っていますか。	32	19	4	0	1	0
4	学校は、あいさつ、服装、マナーなど学校生活や社会生活の基盤となる基本的な生活習慣を確立し、規範意識を高めることができるような指導を行っていますか。	38	16	2	0	0	0
5	学校は、鹿児島東高校及び他の学校との交流及び共同学習をととして、生徒の向上心や積極的な態度を育てることに取り組んでいますか。	32	21	2	0	1	0
6	学校は、卒業後の職業生活や社会生活の充実につながる指導を行っていますか。	33	19	2	0	2	0
7	学校は、進路についての情報を生徒や保護者に提供し、生徒の進路実現に向けた進路指導を行っていますか。	30	22	2	1	1	0
8	学校は、生徒が健康で安全な学校生活を送るための保健・安全指導や環境整備を行っていますか。	37	11	1	1	1	0
9	学校は、学年に応じた「生と性健康教育」を計画的に行い、性的問題行動の未然防止に努め、命を大切にす態度の育成に取り組んでいますか。	34	21	1	0	0	0
10	学校は、学校便りや学年便り、学校ホームページを通じて、教育活動に関する様々な情報提供を積極的に行っていますか。	33	19	3	0	1	0
11	あなたは、積極的にPTA活動や行事に参加していますか。	16	31	5	4	0	0
12	あなたは、配布物や学校安心メール等を活用し、学校や進路の情報を積極的に収集していますか。	16	33	6	1	0	0
13	PTA活動や絆をむすび会などに参加する中で、子どもの学校生活や進路に役立つ情報を積極的に収集していますか。	10	34	6	4	2	0

R6 保護者最終アンケート（全学年） 回答数56

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ 分からない, 判断できない



令和6年度学校評価最終アンケート結果及び改善案

【職員結果】

回答数41(一部無回答の項目あり)。27項目中、ほぼすべての項目で、「そう思う」または「ややそう思う」と回答しており、ほとんどの項目が中間アンケートで回答した評価より上回った。このことは、職員一人一人が前期の反省を踏まえ、後期の取組をより充実させたことにつながったものと言える。

特に、12「安心・安全な学習環境の確保」、24「服務規律の厳正確保に関する研修の実施」の項目は、約7割の職員が「そう思う」と回答し、後期の取組を肯定的に評価していることが分かった。

また、18「個々の課題解決を図る自立活動の指導」や23「ICT機器の活用促進」に関する項目は、中間アンケートで「そう思う」と回答した職員が倍増し、「そう思わない」と回答した職員がゼロになるなど、後期の取組で課題が改善されたことが表れている。

しかしながら、27「業務改善」に関する項目については、肯定的な評価が増えているとはいえ、まだ課題が残ると感じている職員がいると思われることから、今後も改善が求められる。

<特に評価が高かった項目>

- 12「学校は基本的な感染症対策を徹底し、安心安全な学習環境の確保に努めているか。」
→ そう思う69%、ややそう思う31%
- 24「学校は、不祥事根絶強化月間の取組など、内容や方法を工夫した服務規律の厳正確保に関する研修を行っているか。」
→ そう思う71.4%、ややそう思う26.2%

<中間評価と比較し、評価が改善した項目>

- 18「学校は、生徒に共通する課題について、学級ごとに集団で指導を行ったり、必要な生徒に個別指導の時間を設定したりして、個々の課題解決を図る自立活動の指導に取り組んでいるか。」
【中間】 そう思う20.5%、ややそう思う69.2%、あまりそう思わない7.7%、そう思わない2.6%
→ 【最終】 そう思う57.1%、ややそう思う42.9%
- 23「学校は、ICT機器の活用促進を図っているか。」
【中間】 あまりそう思わない20.5%、そう思わない2.6%
→ 【最終】 そう思う45.2%、ややそう思う50%、あまりそう思わない4.8%

<評価がやや低かった項目>

- 27「学校は、業務改善を図ることができているか。(定時退校日の意識化など)」
【中間】 あまりそう思わない15.4%、そう思わない2.6%
→ 【最終】 あまりそう思わない16.7%、そう思わない…0%

<改善案>

- 27「業務改善」について
→ 毎週金曜日の定時退校日への意識化を図り、お互いに声を掛け合う雰囲気づくりを心掛けるとともに、毎週月曜日の放課後に設定している「授業ミーティング」をより一層充実させていきたい。また、年間行事についても調整を図るなどして、今後、改善可能な点について、順次、検討していきたい。

【生徒結果】

<評価が高かった項目>

- 6「学校の教室や作業場所などは、いつも整っていて、安全に過ごすことができますか。」
- 5「学校は、進路に関する情報の提供や説明を行っていますか。」

<評価が低かった項目>

- 8「学校で困ったことや悩みがあるとき、相談できる人がいますか。」
- 9「学校で困ったことや悩みがあるとき、利用しやすい場所がありますか。(保健室前相談スペース、地歴教室、東高4階学習室C,D)」

<改善案>

- 8及び9について

→ 「相談できる人がいない」あるいは「あまりいない」と答えた生徒は、前期よりも増えている。「分からない」あるいは「ない」と答えた生徒はほぼ変わっていない。

今後も、保健室前の休養スペースなど、現在使用できる相談スペースについて使用できることを周知するとともに、可能な限り他の相談スペースを検討する必要がある。

また、相談のあるときには必要に応じて外部からのカウンセラーの利用も検討し心身の安定を図れるようにしていく。

【保護者結果】

<評価が高かった項目>

- 4「学校は、あいさつ、服装、マナーなど学校生活や社会生活の基盤となる基本的生活習慣を確立し、規範意識を高めることができるような指導を行っていますか。」
- 8「学校は、生徒が健康で安全な学校生活を送るための保健・安全指導や環境整備を行っていますか。」
- 9「学校は、学年に応じた性に関する指導を計画的に行い、性的問題行動の未然防止に努め、命を大切にする態度の育成に取り組んでいますか。」

<評価がやや低かった項目>

- 11「あなたは、積極的にPTA活動や行事に参加していますか。」
- 12「あなたは、配布物や学校安心メール等を活用し、学校や進路情報を積極的に収集していますか。」
- 13「PTA活動や絆をむすぶ会などに参加する中で、子どもの学校生活や進路に役立つ情報を積極的に収集していますか。」

<改善案>

- PTAへの積極的な活動への参加を保護者へ呼びかける。
- 早めに文書や学校安心メールで案内することに努める。